大野城市

小さな機器で、大きな安心

全国の認知症による行方不明者数（警察庁発表）
2024 年 18,121 人

ここだよまどか（高齢者等捜索位置検索）

ここだよまどか（高齢者等捜索位置検索）とは？

●認知症による行方不明等のリスクがある高齢者または障がい者の家族等に GPS 機器を無料で貸与いたします。

●専用のスマホアプリでいつでも位置検索ができ、行方不明等になられた時には利用者がすぐに位置情報を確認できます。

●持ち運び忘れの心配を軽減するためにＧＰＳ機器を収納できる専用の介護用シューズの購入もできます。
介護用シューズの購入費用（11,880 円）の半額相当を助成します。

対　象　者	認知症により行方不明になる可能性がある高齢者など
留　意　事　項	＊アプリ使用時の通信費は利用者様の負担となります。

認知症の高齢者をサポートする 4つのポイント

1 コンパクトサイズで、自然に持ち運びしやすい

サイズ 4.5×4.5×1.0(㎜)



緊急通報用プッシュボタン

3 家族やケアマネジャーなど複数人が位置確認できます



2 介護用シューズを利用すれば、持ち運び忘れなし



かかとにすっぽり収納

4 無料のお守り袋を使えば、安心感アップ!!



高齢者の不安・負担解消のためサポートいたします！！

1 あんしんまどか（高齢者ICT見守り）事業

ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、同居家族の仕事等で長時間独居状態や高齢者のみとなる方に「人感センサー」と「緊急通報機器（見守りケータイ）」を貸与します。
24 時間センサーに反応がない場合は、安否確認を行います。緊急通報機器は、ワンタッチでコールセンターに発信できます。

月額利用料
0～500円
※課税状況によります

2 ここだよまどか（高齢者等捜索位置検索）事業

認知症による行方不明等のリスクがある高齢者の家族等へ「ＧＰＳ機器」を無料で貸与します。
専用のスマホアプリでいつでも位置検索ができるシステムです。
ＧＰＳ機器を収納できる介護用シューズの購入される場合は、市が半額相当補助します。

3 みつけてまどか（高齢者捜索身元確認）事業

認知症による行方不明等のリスクがある高齢者を対象に無料で身元確認のできる「QR コードシール」を配付します。衣類や持ち物などに貼り付けて身に付けておくと、行方不明になられたときに発見者が QR コードを読み取ることで、家族等と伝言板上でやり取りができます。
早期発見や身元確認に役立ちます。

4 高齢者等不燃ごみ等戸別収集事業

不燃ごみ等を所定の場所まで持ち運ぶことが困難なひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯の方に不燃ごみ等の戸別収集を行います。
月に 2 回の収集と併せて、見守りも行います。不燃ごみや不在の連絡がない時は安否確認を行います。

対象者
- 事業対象者、要支援、要介護者
- 家族、近隣住民の協力が困難な方

4つの事業でオンライン申請もはじめました☆
各事業の QR コードを読み取ってください！！
ご相談、申請は大野城市すこやか長寿課までお気軽にお問い合わせください



問い合わせ先
大野城市すこやか長寿課　長寿支援担当
〒816-8510　福岡県大野城市曙町2丁目2番1号
☎092-580-1859